

総務

市政の運営方針や、財務、防災、総合事務所に関することなど、広範な議案等を審査しています。

注目!

副市長4人体制を構築する条例改正案 委員会で否決に

■上越市副市長定数条例の一部改正について

副市長の定数を改正する条例案

市長の公約をはじめとする重要な政策テーマの推進体制を構築するため、副市長の定数を4人に増員する条例改正案が提案されました。

採決の結果、賛成者はなく、条例改正案は否決すべきものと決しました。

問 / 4人の副市長の枠を作り、中身を後から入れるというやり方では、順番が間違っているのではないか。
答 / 最初にトップマネジメントとなる部分を決定した後、組織作りをしていきたいと考えている。
問 / 条例の改正は急いで行わずに、慎重に進めるべきではないか。
答 / 組織の改正と副市長定数条例の一部改正を同時に提案した場合、どちらかが否決されると組織が成立しなくなるため、副市長定数改正を先に提案した。

採決の結果、賛成者はなく、補正予算案は否決すべきものと決しました。

政策諮問委員の設置 関連予算の削除を求める動議を可決
重要な政策及び施策の推進に当たり、多様な知見やノウハウを有する外部の人材からの助言や提言を得ることを目的として、政策諮問委員を設置するため、所要額を増額する補正予算案が提案されました。
問 / 政策諮問委員を設置する根拠が薄弱では。
答 / 全体像が見えない中で拙速であるという意見もあるが、4月から政策諮問委員会を立ち上げるとなると、助走期間が必要と判断したため、設置をするものである。
問 / すぐに着手したい課題があるのならば、今回複数の諮問委員を任命して委員会を立ち上げるべきではないか。
答 / 様々な課題を検討するに当たり、早く着手したいという思いの中で、人選を含めて3人は難しいと判断したため、折り合いをつける形で1人とした。

令和3年度一般会計補正予算(第5号)の組み替えを求める動議

政策諮問委員の設置に係る費用を含む補正予算案に対し、委員から、関連予算全額を削除し、組み替えて再提出することを求める動議が提出され、採決の結果、全会一致で可決しました。

総務常任委員会審査後の市長の対応と議案の動き

副市長の定数を2人から4人に増員する条例改正案

副市長1人の同意案

政策諮問委員の報償金等を含む補正予算案

- ・本会議でも否決
・副市長の体制や担任分野等は、行政組織の在り方とともに、新年度に設置する人事改革プロジェクトと合わせて、時間をかけて検討する。
・副市長4人体制を前提としていたため、提案を取りやめ
・総務常任委員会が可決した組み替え動議を受け、市長から当該予算を削除する補正予算案の訂正がなされ、本会議で可決

総括質疑

委員会審査

討

論

審議結果

一般質問

特

集